

里親を募集しています

☎ 児童福祉課 55-2763

温かい家庭生活を提供してくれる里親になってみませんか(随時受付中)。
養育・養子里親 子どもが自立できるまで養育します。特別養子縁組をすることもできます
親族里親 三親等以内の親族が養育します
短期里親 夏・冬休みや連休などの短期間、子どもと一緒に生活します
専門里親 児童虐待などの影響を受けた子どもを、研修を受けて養育します
 問い合わせ 児童福祉課、または県東部児童相談所 ☎055-920-2083

ニコニコクラス参加者募集

☎ 中央病院看護部(4A病棟) 52-1131 内線2431

双子の妊娠、出産、産後、育児の教室に参加してみませんか?
と き 12月6日(土) 10:00~12:30
と ころ 中央病院2階大会議室
内 容 講義(産婦人科医師・助産師) 双子のママ・パパの体験談及び実習
対 象 双子の妊婦とその家族(夫、祖父母)
定 員 10組(先着順)
参加費 無料
申し込み 12月5日までに、電話で中央病院看護部(4A病棟)へ

中央病院臨時職員募集

☎ 中央病院総務課 52-1131 内線2217

職 種 看護師、准看護師
業務内容 救急外来看護業務
土・日・祝日の日勤帯 (8:15~16:45) 勤務
準夜帯 (16:15~0:45) 勤務
勤務日については相談に応じます。
処 遇 当院規定による
雇用期間 平成16年3月31日まで
募集人員 とも若干人
選考方法 面接により決定
募集期間 随時
申し込み 中央病院にある履歴書に必要事項を記入し、直接中央病院総務課へ

母子家庭のための修学資金をご利用ください

☎ 児童福祉課 55-2763

来年の4月に高校、大学、専門学校などへ進学予定で、経済的に困難な母子家庭に対し、無利子で資金を貸し出します。
申請書類は12月1日から児童福祉課で事前に配布します。
修学資金 高校・専門学校などは月額1万8,000円~3万5,000円、短大・大学などは月額4万4,000円~6万3,000円
就学支度資金 高校・専門学校などは7万5,000円~30万円、短大・大学・専門学校などは37万円~45万円
 各資金とも、校種、公・私立、学年、通学条件などによって、金額が異なります。下記の日程で親子面接を行い、申し込みを受け付けます。希望者は申請書類を持参し、必ず親子でお越しください。
と き 12月22日(月) 10:00~16:00 **と ころ** 消防防災庁舎5階第1会議室

精神障害者のバス利用料金を助成します

☎ 障害福祉課 55-2761

精神障害者の生活圏を拡大することを目的にバス利用料金の一部を助成します。
対 象 市内在住で精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人
助成内容 富士急静岡バスの路線バスで利用可能な乗車券(年間2,000円分のバスカード2枚)を交付
申し込み 精神障害者保健福祉手帳と印鑑を持参し、障害福祉課へ代理人でも申請可能です。

健康づくり・保健コーナー



~安心して産み育てるために~

妊娠・出産は女性にとって短期間で心身に大きな変化を与え、その後長期にわたる育児への責任も負うことになり、人生の中でも大きな変化がある時期です。この時期の母子の健康はその後の健康状態にも大きく影響します。安心して育児ができるよう、妊娠中はもちろん妊娠前から健康を保つことが大切です。

<富士市の妊婦と出生児の状況>

貧血の妊婦、喫煙習慣のある妊婦(20歳代女性の喫煙率は25%)が増加していて、健康状態が懸念されます。また2,500g以下の低出生体重児が増加しています。

<母子の健康を守るために心がけたいこと>

- 妊婦健診を定期的に受け母子の健康状態をチェックし、不安や疑問は医師に相談する。
- 規則正しいバランスの取れた食生活で、妊娠中毒症や貧血などの予防に心がける。

- たばこは母子に悪影響を与えるため禁煙し、受動喫煙にも注意する。
 - 性行為感染症は不妊症や出生児へ感染のおそれもある。性行動への責任を持つ。
 - 保健福祉センターやかかりつけの産婦人科医院で行う両親学級へ参加する。
- <相談機関>
- 母子健康手帳の交付、「お母さんお父さん教室」開催、妊婦などの健康相談
☎ 保健福祉センター母子保健担当 64-8994
 - 働く女性の妊娠・出産・育児にかかわる制度や労働条件などについて「労働相談」毎週火~金曜日 9:00~15:00
☎ ラ・ホール富士1階労働相談室 57-0524
 - 不妊・婦人科の病気について
市内各産婦人科医院・静岡県不妊専門相談センター
☎055-991-2006

☎ 保健福祉センター 64-8993